

# 読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

玉野市の女性が約8年間、児童の登校を愛犬と一緒に毎朝見守っています。記事を読み、質問に答えましょう。

## 大崎の藤沢さん 交差点に毎朝立ち8年

「ミルちゃん行ってしま〜す」「よしよし」。犬の頭をなでて元気いっばいに登校していく大崎小の児童たち。大崎公民館近くの県道交差点で毎朝おなじみの光景だ。

2013年から約8年間、見守り活動が続けるのは、藤沢貴代子さん(79)と八浜町大崎と愛犬の柴犬「ミル」。

児童の登校に合わせ、藤沢さんとミルがやってくるのは午前7時半ごろ。現場は信号機のない横断歩道で、児童の列が差し掛かると、藤沢さんが横断旗で車に合図。ミルも児童らを守るように横断歩道に出て行く。児童たちは藤沢さんとハイタッチしたり、ミルの頭をなでたりして渡っていく。

活動を始めたきっかけは、以前から近くの千両街道で登校を見守る西田俊彦さん(81)と南七区への姿をミルの散歩中に見たこと。子どもが大好きな藤沢さんは「私も子どもたちの安全を守りたい」と、学校支援ボランティアに手を挙げた。ミルが着用する蛍光色のベストは藤沢さんの手作

## 愛犬ミルと児童見守る

### 信号機ない横断歩道



信号機のない横断歩道で愛犬のミルと一緒に児童らの登校を見守る藤沢さん

### 「体動く限り続ける」

り。一部は古くなった横断旗を再利用しており、これまでに10回以上抗がん剤治療を受けている。今も通院をしているものの文字が目を引く。

6年長尾春菜さん(11)「毎朝、子どもたちから元気もらっている。活動も見守ってくれていて、学校でも人気者。藤沢さんやミルのおかげで安心して登校できる」と話す。

実は、藤沢さんは12年

「元気で体が動く限り、ミルと一緒に見守りを続けたい」と話している。(矢吹喜一朗)

11月30日付、山陽新聞玉野圏版

### Q1 ★★★★★

藤沢貴代子さんと愛犬の柴犬「ミル」は信号機のない横断歩道で児童の登校を見守っています。活動中、ミルはどのような格好をしていますか。第4段落や写真を参考に答えましょう。

### Q2 ★★★★★

藤沢さんとミルの見守り活動について、児童はどのように感じていますか。また、藤沢さんは活動することをどのように思っていますか。第5、6段落のかぎかっこ内の言葉を読み、考えましょう。

### Q3 ★★★★★

皆さんの通学路には安全に登下校するためにどんな工夫がありますか。探してみましよう。

★の数は問題の難易度を表しています。



ミルは学校でも人気者。すてきだね!